

●安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
○災害の防止・軽減

事業推進

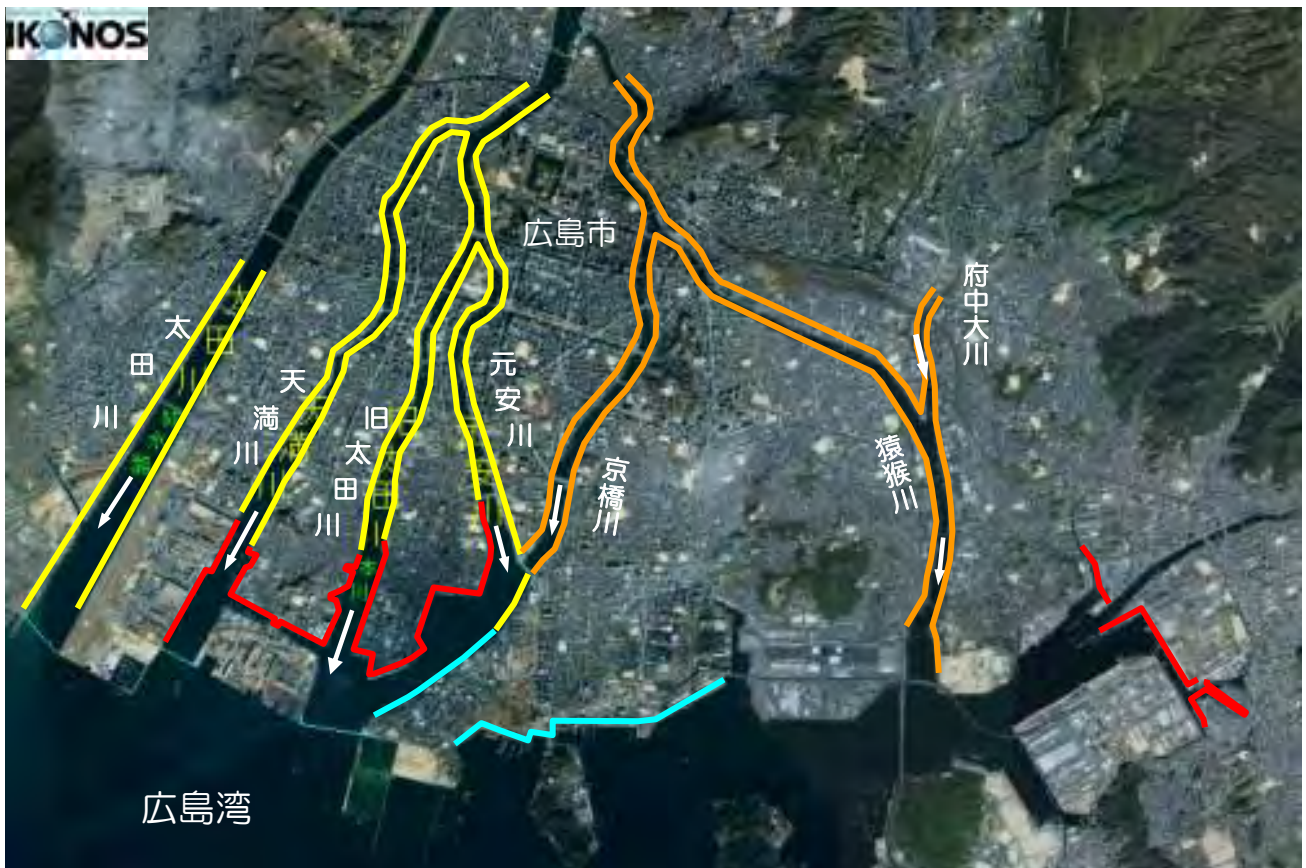
広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、さらには大規模な地震による液状化による被害を受けた場合には甚大な被害が発生します。このため、広島市街地における安全で安心して暮らせる地域づくりに資するため、市、県、国が連携して高潮対策事業を実施しています。

なお、早期に事業を完成させるため、河川区域内においては河川事業により、港湾区域内においては海岸事業により高潮対策事業を推進しています。



凡例:

河川直轄計画区間	
河川管理者計画区間	
海岸直轄計画区間	
海岸管理者計画区間	



河川事業区間について

広島市街地は、平成3年、平成11年、平成16年(観測史上最高潮位TP.+2.96mを記録)に高潮被害を経験しているため、計画高潮位(TP+4.40m)対応の堤防整備を推進します。

◆てんまがわ天満川では引き続きかんおん観音箇所の高潮対策事業を推進します。



海岸事業区間について

広島市は、平成16年の台風等、過去数次に渡り高潮被害を受けているとともに、今後の50年間で9割以上の確率で発生するものと予測されているとうなんかい東南海・なんかい南海地震への対策も進める必要があります。

このため、海岸事業区間については、中央西地区かんおん(観音)の整備完了を図るとともに、引き続き、中央西地区えば(江波)、よししま(吉島)等の高潮対策事業を推進します。



期待される整備効果

- ・河川・港湾海岸が一体となって高潮対策を実施することにより、広島市街地への高潮による浸水被害の防止・軽減に資することが期待できます。
- ・大規模地震による液状化及び津波から市民の生命と資産を守り、誰もが安全で安心して暮らせる地域づくりの実現に資することが期待できます。